



生きる力



国籍	インドネシア
職種	プラスチック成形
実習実施者	株式会社岩井化成
監理団体	デジタル共販事業 協同組合

リニ スリ ウタミ
RINI SRI UTAMI

私は若い人には出来るだけ一度は故郷を離れて働く経験をしてほしいと考えています。さらに海外で働く機会があればもっと良いと思っています。なぜならその経験は「生きる力」を育ててくれるからです。家族のそばを離れ、自分ひとりで生活する中で人は少しずつ強くなっていくのだと思います。私自身今の環境になってから人生も考え方も大きく変わりました。故郷では出来なかったことも少しずつ出来るようになってきました。そして何より自分にも出来るという勇気を持てるようになったことが一番大きな変化だと思います。

よく考えてみると私たちは生まれた瞬間からずっと「生きること」を学んでいるのではないのでしょうか。赤ちゃんとして生まれ、子供になり、大人になり年を取っていきます。その長い人生の中でどうすれば生きていけるのかを学び続けているのだと思います。

日本に来て1年目に私はひどい歯の痛みに悩まされたことがありました。会社の方をお願いして歯医者に連れて行ってもらいました。結果、親不知を抜かなければならないと診断されました。そのためには何度も通院する必要あ

り、会社の方は2度ほど付き添ってくれました。2回目の通院の帰り道で「次は自分で予約してみたらどう？もうできると思うよ。」と言われました。一旦了承したものの心の中では本当に出来るのか、先生の言っていることが分かるだろうかと不安でいっぱいでした。それでも勇気を出して、電話で予約してみもしました。すると思っていたほど怖いものではなく、分からないことも質問すれば先生がゆっくり説明してくれました。その出来事は小さな事かもしれませんが、私にとっては大きな成功体験でした。

家族と離れて生活することは決して簡単なものではありません。離れたからこそ親や家族のありがたみが心の底から実感できます。毎朝食卓に食事が出来ていること、祖父に昔の遊びを教えてもらうこと、「気を付けてね」と送り出されること、何気ない日常が当たり前ではないことに気付くことができます。また、異なる文化や価値観に触れることで、自分の考え方の幅も広がったと感じています。言葉がうまく通じず失敗した経験や、仕事で思うようにいかなかった経験もありましたが、その一つ一つが今の自分を支えてくれています。最初は出来なかったことも、毎日少しずつ挑戦を続けることで、いつの間にか出来るようになっていくことが多いです。小さな成功の積み重ねが自信となり、新しいことに挑戦する勇気を与えてくれます。そして困ったときには周りの人に頼ることも大切だと学びました。一人で生きているように見えても、多くの人に支えられて今の自分があるのだと思います。これから先も様々な困難に出会うと思いますが、これからも生きる力を学び高めながら、できないと諦めることなく挑戦し続け、そのたびに経験を力に変え、自分らしく前に進んでいきます。